

・実践事例2 第3学年 「現代社会の見方や考え方」（全4時間）

単元について

本単元は、社会生活における「物事の決定の仕方」「きまりの意義」について考えさせ、現代社会を捉える見方や考え方の基礎として、対立と合意、効率と公正などについて理解させることをねらいとしている。本単元を通して、「物事の決定の仕方」や「きまりの意義」に関する社会的事例を示し、その意義を考えさせることを通して現代社会の見方や考え方の基礎を身に付けさせる。その意味で、「よりよい決定の仕方とはどのようなものか」「なぜきまりが作られるか」「私たちにとってきまりとは何だろうか」といった問いを追究し、現代社会の見方や考え方の基礎を身に付けさせることをねらう。

指導に当たって

本単元の学習過程を「つかむ」「調べる」「考え・まとめる」とし、「つかむ」段階で生徒と共に「私たちにとってきまりとは何だろうか」という学習問題を設定し、学習の見通しをもたせ、主体的に学ぼうとする意欲を喚起させる。その後、日常に起こりうる問題を事例に、対立と合意、効率と公正などの現代社会の見方や考え方を基に、問題の解決に向けて、どのような見方や考え方ができるか考えさせる。「調べる」過程では、1単位時間の授業で調べて分かったことと考えたことを簡潔な文章やキーワードで記述させ、それを基に話し合い活動に取り組みせることで、他の意見に触れさせ、自分の意見と他の意見を比較させながら考えを深めさせる。「考え・まとめる」過程では、「意思決定を取り入れた討論型の学習」を通して、なぜそのような考えに至ったか、根拠や理由を明確にさせた上で自分の意見をまとめさせ、発表させるようにする。最終的には、「私たちにとってきまりとは何だろうか」という学習問題について調べたり話し合ったりしてきたことを振り返らせ、自分の考えを自分の言葉で表現させたい。また、討論やレポートなどに取り組むときは、図表を含めた言語による表現を工夫させ、調べて分かったことを根拠に理由を付けて説明する力や論述する力を培いたいと考える。

単元の目標

- (1) 社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義に対する関心を高め、それらを意欲的に追究させる。
- (2) 社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現させる。
- (3) 社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりさせる。
- (4) 社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義と、現代社会を捉える見方や考え方の基礎としての対立と合意、効率と公正などについて理解し、その知識を身に付けさせる。

単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度【関】	社会的な 思考・判断・表現【思】	資料活用の 技能【技】	社会的事象についての 知識・理解【知】
○社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義に対する関	○社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義について	○社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義に関する	○社会生活における物事の決定の仕方、決まりの意義と、現代

心を高め、それらを意欲的に追究している。	多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	社会を捉える見方や考え方の基礎としての対立と合意、効率と公正などについて理解し、その知識を身に付けている。
----------------------	--------------------------------	---	---

単元の指導計画（全4時間）

過程	主な学習活動	教師の指導・支援	時配
つかむ	○「わたしたちにとってきまりとは何か」について考え、学習問題を設定し、学習の見通しをもつ。	○修学旅行でのきまりを事例に、ルールやきまりの意義について考えさせ、単元の見通しをもたせるようにする。 ○生徒の気付きや疑問を基に、学習問題設定につなげる。 【改善のポイント1】 ○必要な資料を選択し読み取った情報や他の意見を聞いて気付いたことを、自分の意見の根拠や理由として示すように促す。 【改善のポイント3】	1
	【学習問題】 わたしたちにとってきまりとは何だろう。		
調べる	○日常生活の中のきまりを振り返り、みんなが納得できる解決策について話し合う。	○修学旅行のきまりを基に、お互いが納得できる決め方について考えさせる。 ○お互いの意見を交流させながら、多様な考えに気付かせるようにする。 ○調べて分かったことや考えたことを基に、学習問題に対する自分の意見を記述させる。 【改善のポイント3】 ○対立と合意、効率と公正の考え方についてまとめさせ、キーワードを使って整理させる。 【改善のポイント2】	1

調べる	<p>○日常生活の中のきまりを振り返り、みんなが納得できる決め方について話し合う。</p>	<p>○各班の提案を基に、修学旅行のきまりをつくる体験を通して、物事の決定の仕方やきまりの意義について考えさせる。</p> <p>○多様な考えに気付かせるために、お互いの意見を交流する場を設定する。</p> <p>○調べて分かったことや考えたことを基に、学習問題に対する自分の意見を記述させる。</p> <p style="text-align: center;">【改善のポイント3】</p> <p>○様々な決定や採決の長所と短所についてまとめさせ、キーワードを使って整理させる。</p> <p style="text-align: center;">【改善のポイント2】</p>	1
考え・まとめる	<p>○日常生活の中のきまりを振り返り、決まっている事の内容を評価し、よりよい解決策について話し合う。</p> <p>○これまでの学習を振り返り、学習問題について自分の考えを記述する。</p>	<p>○資料を基に、きまりを評価する視点について調べさせ、きまりを吟味し、よりよい解決策を考えさせる。</p> <p>○お互いの意見を交流させながら、多様な考えに気付かせるようにする。</p> <p>○調べて分かったことや考えたことを基に、学習問題に対する自分の意見を記述させる。</p> <p style="text-align: center;">【改善のポイント3】</p> <p>○様々な決定や採決の長所と短所についてまとめさせ、キーワードを使って整理させる。</p> <p style="text-align: center;">【改善のポイント2】</p> <p>○単元の学習を振り返らせ、調べて分かったことを根拠に理由を付けて、学習問題に対する自分の考えを意見文にまとめさせる。</p> <p style="text-align: center;">【改善のポイント3】</p>	1

改善のポイント

- 1 社会的事象に対する生徒の気付きや疑問を基に、単元を貫く学習問題を設定すること
- 2 社会的事象について調べたことや考えたことについて、簡潔な文章にまとめさせたり、キーワードを使って整理させたりすること
- 3 社会的事象について説明したり自分の考えを論述したりする際に、根拠と理由を述べさせること

第3学年 「現代社会の見方や考え方」（1/4）

本時の目標

修学旅行でのきまりを事例に、「わたしたちにとってきまりとは何だろう」について考え、これから調べたいことについて記述することができる。

学習問題の設定

E ズームイン・ズームアップ型（焦点化して考えさせる方法）

修学旅行の体験を基に、集団で行動するときのきまりについて振り返らせ、「わたしたちにとってきまりとは何だろう」という学習問題を設定した。バスの座席を例に、どのように決めるのがお互いに納得いくのか、内容や方法を吟味させることで、きまりとは何かについて考えさせる。その上で、対立と合意、効率と公正について学ぶことを確認し、学習の見通しをもたせた。

本時の展開

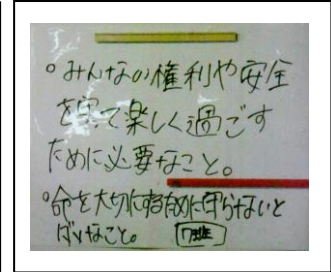
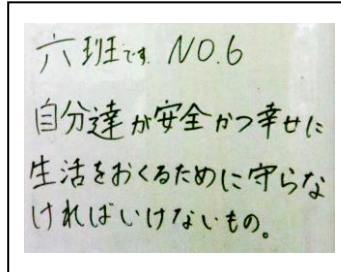
学習活動	教師の指導・支援
○本時の学習の流れを確認し、めあてを設定する。	○本時の学習のゴールをイメージさせるために、電子黒板を用いて、学習の流れを示した。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">※1時間の学習の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. めあての確認 2. きまりとは何か？（個人で考える） 3. きまりとは何か？（グループで話し合う） 4. グループの発表 5. 授業のまとめ </div>
○修学旅行を振り返り、きまりについて考え、学習問題を設定する。	<p>[社会的事象に対する生徒の気づきや疑問を基に、単元を貫く学習問題を設定すること] 【改善のポイント1】</p> <p>※写真資料を基に生徒との対話を通して、修学旅行を振り返らせ、きまりを守って行動していたことに気付かせた。</p> <p>※修学旅行のきまりについて、どのような目的でどのように設定されたのかに関心をもたせ、追究活動を通してきまりの意味や意義を明らかにしていくことを理解させた。</p> <p>※修学旅行を事例に、日常の生活場面で物事の決定の仕方について問題意識を高めさせ、きまりについて考えていくことを確認しながら、学習問題を設定した。</p>
【学習問題】 わたしたちにとってきまりとは何だろう。	
めあて わたしたちにとってきまりとは何かについて考えよう。	
○わたしたちにとってきまりとは何かについて考え、自分の意見をワークシートに記述する。	○正しい解答を求めるのではなく、予想を基にした自分の意見として考えをまとめて書くように伝えた。

○グループによる話し合い活動を行い、意見をまとめる。



○司会・記録・発表・掲示の係を決め、グループによる話し合い活動を通して、積極的に自分の意見を伝え合うように促した。

○話し合いが進まないグループには、具体的な例を考えるように言葉かけを行った。



○グループでまとめた意見を、発表する。

- ・喧嘩や怪我がないようにするための約束事
- ・トラブルやもめごとを防ぐもの
- ・周囲に迷惑をかけないためのルール
- ・不満にならずに済む考えで、人を守るもの
- ・楽しく過ごすために必要なこと
- ・みんなが平等に生活するためのルール
- ・安心、安全に過ごすためのルール
- ・生活をより良くするけど、自由を制限する

○グループの意見に対して、「たとえば？」と問い返し、具体的な例をイメージさせたり、「つまり？」と問い返し、具体的な事実や情報を結びつけて考えさせたりした。

○お互いの考えを共有させるために、グループの意見に対して、「どう思う？」と他の生徒につなげ、教師と生徒、生徒と生徒の対話を促した。

○グループから出た意見を生かして、学習の見通しをもつ。

○追究する視点を立てさせるために、グループの意見をカテゴリー分けしながら、これからの学習で確かめたいことを確認した。また、学習の見通しをもたせるために、対話を通して生まれた気づきや疑問を生かして、調べる内容を整理した。（対立と合意、効率と公正、決定や採決の仕方、評価と見直し）

○本時の学習問題を振り返り、自分の考えをワークシートに記述する。

○本時の学習を振り返らせ、きまりについて自分の考えをまとめさせた。

[社会的事象について説明したり、自分の考えを論述したりする際に、根拠と理由を述べさせること]

【改善のポイント3】

※教科書の資料から必要なものを選択し読み取った情報や他の意見を聞いて気付いたことを、自分の考えたことの根拠や理由として示すように促した。

○次時の学習内容を知る。

○対立と合意、効率と公正について学習することを確認した。

第3学年 「現代社会の見方や考え方」（2/4）

本時の目標

物事の決定の仕方やきまりの意義について資料から読み取り、対立と合意、効率と公正の考え方について理解することができる。

本時の展開

学習活動	教師の指導・支援
<p>○本時の学習の流れを確認し、めあてを設定する。</p>	<p>○学習問題について振り返らせ、本時のめあてを確認させた。</p> <p>○本時の学習の流れをイメージさせるために、電子黒板を用いて、本時の学習の流れを示した。</p>
<p>めあて みんなが納得する解決策を考え、きまりについて自分の意見を書こう。</p>	
<p>○修学旅行のバスの座席について考え、よりよい決め方を提案する。</p> <p>○グループによる話し合い活動を行い、グループの意見をまとめる。</p> <p>○グループで作成した座席表を基に、座席の決め方について説明する。</p>	<p>○席順や座席の決め方について吟味し、よりよい座席表を作成させる。</p> <p>○よりよい座席表を作成しながら、みんなが納得いく決め方について考えさせる。</p> <p>○どのように座席を決めるとみんなが納得できるか話し合い、グループの意見をまとめさせる。</p> <p>○司会・記録・発表・掲示の係を決め、積極的に自分の意見を伝え合うように促した。</p> <p>○グループの座席表を提案させ、どのように決めたのか説明させる。</p> <p>○効率と公正の考え方を判断の基準として、提案された内容の妥当性について吟味させた。</p>
<p>○学習した内容を振り返り、効率と公正の視点から学習問題について考えたことを記述する。</p> <div data-bbox="156 1574 683 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>短い時間で相性などいろいろ考えて決めるのは難しいと思った。 多数の人が納得しても少数の人が納得できなかったらいいと思うから 全員がちょっとずつ思った席にして3回だけ平等に選べるのが大事だ と思った。</p> </div> <p>【学習問題についての生徒の記述 （実線：根拠、点線：理由）】</p>	<p>[社会的事象について説明したり自分の考えを論述したりする際に、根拠と理由を述べさせること] 【改善のポイント3】</p> <p>※本時の学習を振り返らせ、調べて分かったことをまとめさせ、学習問題について考えたことを簡潔な文章でワークシートに記述させた。その際、ワークシートに記述させる前に学習問題の内容を確認させ、本時に調べて分かったことを基に、自分の考えを記述することを意識付けた。</p>

生徒が記述したキーワード

社会集団 対立 合意 効率 公正
自由 平等 納得 時間 多数 少数
手続きの公正さ 機会の公正さ 全員

[社会的事象について調べたことや考えたことについて、簡潔な文章にまとめさせたり、キーワードを使って整理させること] **【改善のポイント2】**

※キーワードを考えさせる前に、学習問題の内容を確認させ、本時の学習内容と学習問題とのつながりを意識させた。

※学習問題の解決に向けて習得した学習内容を、キーワードを使って学習計画表に整理させた。

○次時の学習内容を知る。

○物事の決定の仕方について学習することを確認した。

第3学年 「現代社会の見方や考え方」（3/4）

本時の目標

物事の決定の仕方やきまりの意義について資料から読み取り、対立と合意、効率と公正の考え方について理解することができる。

本時の展開

学習活動	教師の指導・支援
<p>○本時の学習の流れを確認し、めあてを設定する。</p>	<p>○学習問題について振り返らせ、本時のめあてを確認させた。 ○本時の学習の流れを確認させるために、電子黒板を用いた。</p>
<p>めあて 決定の仕方や採決の仕方を考え、きまりについて自分の意見を書こう。</p>	
<p>○決定の仕方や採決の仕方について調べたことをワークシートにまとめる。</p> <p>○各グループが提案したバスの座席表の中から、よりよいものを選び投票する。</p> <p>○みんなが納得できる決め方について討論する。</p>	<p>○物事の決定の仕方や採決の仕方について教科書を使って調べさせ、それぞれの長所と短所を考えながら、ワークシートに整理させた。</p> <p>○前時に、各グループから提案された座席表の中から、よりよいものを1つ選ばせ、根拠や理由を付けて投票するように伝えた。</p> <p>○得票数の多い提案を2つ選び、決定の仕方や採決の仕方を基に、みんなが納得できる決め方について考えさせた。</p> <p>○根拠や理由を付けて自分の考えを説明させ、「どう思う？」と他の生徒につなげることで対話を促した。</p>
<p>○学習した内容を振り返り、決定の仕方や採決の仕方から学習問題について考えたことを記述する。</p> <div data-bbox="161 1442 684 1637" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>や。ほり、<u>首が納得するの</u>は、<u>難しい</u>と思つた。 急いで物事を決定するときは、多数決が一番効率 がいいと思う。 でも、少数派（3〜10人程度）の時は、全会一致の方が 決まやすく、意見が反響しやすいと思う。</p> </div> <p>【学習問題についての生徒の記述 (実線：根拠、点線：理由)】</p> <div data-bbox="177 1805 649 1946" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生徒が記述したキーワード 全会一致 多数決 少数意見の尊重 権利 義務 責任 価値観 共生社会</p> </div>	<p>[社会的事象について説明したり自分の考えを論述したりする際に、根拠と理由を述べさせること] 【改善のポイント3】</p> <p>※きまりをつくる目的と方法について、調べて分かったことをまとめさせ、学習問題について考えたことを簡潔な文章でワークシートに記述させた。その際、ワークシートに記述させる前に学習問題の内容を確認させ、本時に調べて分かったことを基に、自分の考えを記述することを意識付けた。</p> <p>[社会的事象について調べたことや考えたことについて、簡潔な文章にまとめさせたり、キーワードを使って整理させる] 【改善のポイント2】</p> <p>※キーワードを考えさせる前に、学習問題の内容を確認させ、本時の学習内容と学習問題とのつながりを意識させた。</p> <p>※学習問題の解決に向けて習得した学習内容を、キーワードを使って学習計画表に整理させた。</p>

○次時の学習内容を知る。

○きまりを評価する視点について学習することを確認した。

第3学年 「現代社会の見方や考え方」（4/4）

本時の目標

どのようなときにきまりを見直し変更するのか考え、きまりを評価する時の注意点について調べ、様々な視点を基に「わたしたちにとってきまりとは何だろう」という学習問題に対する自分の意見を記述することができる。

本時の展開

学習活動	教師の指導・支援
○本時の学習の流れを確認し、めあてを設定する。	○学習問題について振り返らせ、本時のめあてを確認させた。 ○本時の学習の流れを確認させるために、電子黒板を用いた。
めあて きまりとその決め方を評価し、きまりについて自分の意見を書こう。	
○きまりを評価する視点について調べたことをワークシートにまとめる。	○きまりを評価する視点について教科書を使って調べさせ、ワークシートに整理させた。
○投票で選ばれた座席表について、評価する視点を基に吟味する。	○きまりを評価する視点を参考に、前時に選ばれた座席表とその決め方について、グループで点検させた。 ○きまりを評価する視点を基に、見直す点がないか話し合わせた。
○座席表を見直した結果を基に討論する。	○見直した結果について、各グループから報告させ、よりよいきまりについて考えさせた。 ○見直す点を指摘する場合は、根拠や理由を付けて説明させ、「どう思う？」と他の生徒につなげることで対話を促した。
○学習した内容を振り返り、修学旅行のきまりについて、考えたことを記述する。	○修学旅行のきまりについて、どうやって決めるとみんなが納得できるか考えさせ、次年度の3年生に向けた提案としてまとめさせた。 [社会的事象について説明したり自分の考えを論述したりする際に、根拠と理由を述べさせること] 【改善のポイント3】 ※きまりの評価と見直しについて、調べて分かったことをまとめさせ、学習問題について考えたことを簡潔な文章でワークシートに記述させた。 ※ワークシートに記述させる前に学習問題の内容を確認させ、本時に調べて分かったことを基に、自分の考えを記述することを意識付けた。
<p>・本日も、自由で……と思います。自由でも、<u>位置がかわり</u>りすると盛り上がりやすさが変わるので、そこはみんなで話し合ってから、決めようかと思っています。</p> <p>・「きまり」では、自分や他人が安心して、安全でよりよい生活を送るために必要かつ守るもの。そして、<u>「きまり」が変るときは、相手の意見を尊重し、自分の意見もはっきり伝えて、かえるべきだ</u>と思う。<u>ルールが違えばきまりを解</u>たか見直し解決することができ、<u>対立が起るのを防ぐ</u>ためにもきまりは問題を解決するための力です……</p> <p>【学習問題についての生徒の記述 (実線：根拠、点線：理由)】</p>	

<p>生徒が記述したキーワード</p> <p>目的 自由 制限 価値観 合意形成 手続きの公正さ 機会や結果の公正さ 立場 共生社会 納得 安心 安全 平等 効率</p>	<p>[社会的事象について調べたことや考えたことについて、簡潔な文章にまとめさせたり、キーワードを使って整理させる] 【改善のポイント2】</p> <p>※キーワードを考えさせる前に、学習問題の内容を確認させ、本時の学習内容と学習問題とのつながりを意識させた。</p> <p>※学習問題の解決に向けて習得した学習内容を、キーワードを使って学習計画表に整理させた。</p>
<p>○単元を通して学習した内容をまとめ、学習問題に対する自分の考えをワークシートに記述する。</p> <div data-bbox="161 645 683 853" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>決まりは、自由なものではないけれど、管の立場を考慮して 立場が異なるから効率的に物事を進めるためのものだと 思った。</p> <p>これがみんなに知り、社会に出ていくにつれて、意見が対立し議論が 場が増えていくと思う。だから、授業で学んだ決断の仕方や、それ の長所を自分も、筋書きに当てはめていきたい。</p> </div> <div data-bbox="161 864 683 987" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>決まりは、自由なものではないけれど、管の立場を考慮して 立場が異なるから効率的に物事を進めるためのものだと 思った。</p> <p>これがみんなに知り、社会に出ていくにつれて、意見が対立し議論が 場が増えていくと思う。だから、授業で学んだ決断の仕方や、それ の長所を自分も、筋書きに当てはめていきたい。</p> </div> <p>【学習問題についての生徒の記述 （実線：根拠、点線：理由）】</p>	<p>○根拠を基に理由を付けて自分の考えをまとめさせた。</p> <p>○1時目の記述と比べさせ、きまりについて深く考えたことを、今後の生活に生かすよう促した。</p> <p>[社会的事象について説明したり自分の考えを論述したりする際に、根拠と理由を述べさせること] 【改善のポイント3】</p> <p>※単元の学習を振り返り、「調べる」過程でまとめた簡潔な文章やキーワードを活用させ、学習問題について考えたことをワークシートに記述させた。</p> <p>※ワークシートに記述させる前に学習問題を確認させ、単元を通して学習したことを根拠や理由として、自分の考えを記述するように意識付けた。</p> <p>○人権と日本国憲法について学習することを確認した。</p>
<p>○次時の学習内容を知る。</p>	